

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2027年8月20日まで（2017年8月31日設定）	
運用方針	外国投資法人であるフランクリン・templton・インベストメント・ファンズ・テンプレトン・エマーシング・マーケッツ・スモラー・カンパニーズ・ファンドの円建ての投資信託証券（クラスY (Ydis) JPY）への投資を通じて、主として新興国の小型株式等（預託証券を含みます。）に投資を行います。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行いません。外国投資法人の投資信託証券への投資は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	テンプレトン新興国小型株ファンド	フランクリン・templton・インベストメント・ファンズ・テンプレトン・エマーシング・マーケッツ・スモラー・カンパニーズ・ファンド（クラスY (Ydis) JPY）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・templton・インベストメント・ファンズ・テンプレトン・エマーシング・マーケッツ・スモラー・カンパニーズ・ファンド（クラスY (Ydis) JPY）	新興国の株式等（預託証券を含みます。以下同じ。）に投資を行います。新興国の株式等のうち、主として新興国で登記されている小型企業の株式等へ投資を行います。また、事業活動の中心が新興国である小型企業の株式等や、新興国で登記されている小型企業への出資を通じて実質的に主な事業活動を新興国にて行う小型持株会社の株式等にも投資をする場合があります。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# テンプレトン 新興国小型株ファンド

愛称：ライジング・フォース

第1期（決算日：2018年8月20日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「テンプレトン新興国小型株ファンド」は、去る8月20日に第1期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

**本資料の表記にあたって**

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

**○設定以来の運用実績**

決算期	基準価額			(参考指数) MSCI エマージング・マーケット・ スモール・キャップ インデックス (配当込み、円ベース)		債券 組入比率	債券 先物比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率				
(設定日)	円	円	%		%	%	%	%	百万円
2017年8月31日	10,000	—	—	10,000.00	—	—	—	—	10
1期(2018年8月20日)	9,727	0	△2.7	9,772.87	△2.3	—	—	99.0	10,792

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) MSCI エマージング・マーケット・スモール・キャップ インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の新興国の小型株式で構成されています。

MSCI エマージング・マーケット・スモール・キャップ インデックス (配当込み、円ベース) とは、MSCI エマージング・マーケット・スモール・キャップ インデックス (ネット配当込み、米ドルベース) をもとに、委託会社が計算したものです。また、同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) MSCI エマージング・マーケット・ スモール・キャップ インデックス (配当込み、円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(設定日)	円	%		%	%	%	%
2017年8月31日	10,000	—	10,000.00	—	—	—	—
9月末	10,132	1.3	10,218.14	2.2	—	—	109.5
10月末	10,410	4.1	10,736.39	7.4	—	—	101.5
11月末	10,487	4.9	10,727.91	7.3	—	—	98.9
12月末	10,854	8.5	11,137.59	11.4	—	—	98.4
2018年1月末	11,003	10.0	11,875.55	18.8	—	—	99.1
2月末	10,555	5.6	10,981.21	9.8	—	—	99.5
3月末	10,377	3.8	10,639.99	6.4	—	—	99.0
4月末	10,487	4.9	10,879.27	8.8	—	—	99.0
5月末	10,177	1.8	10,550.11	5.5	—	—	98.4
6月末	9,949	△ 0.5	10,011.37	0.1	—	—	98.3
7月末	10,291	2.9	10,295.73	3.0	—	—	98.8
(期 末)							
2018年8月20日	9,727	△ 2.7	9,772.87	△ 2.3	—	—	99.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 騰落率は設定日比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

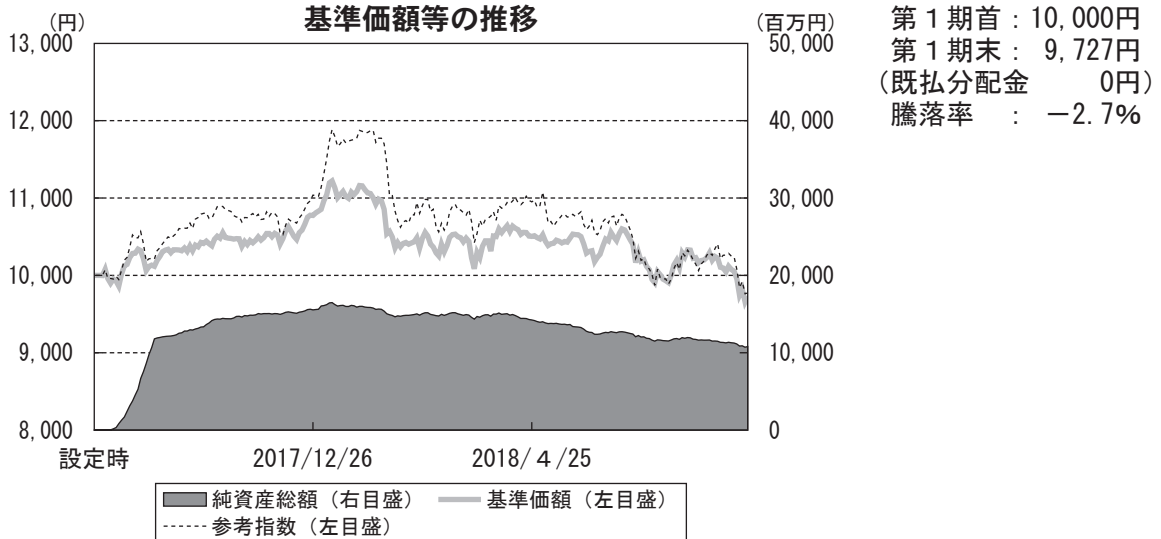
## 運用経過

### 当期中の基準価額等の推移について

(第1期：2017/8/31～2018/8/20)

#### 基準価額の動き

基準価額は設定時に比べ2.7%の下落となりました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の主な変動要因

上昇要因	保有している新興国小型株式が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	インドルピー、トルコリラなどの新興国通貨が対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境について

(第1期：2017/8/31～2018/8/20)

### ◎株式市況

- ・設定時から2018年1月にかけては、中国の堅調な経済指標や原油価格の上昇、国際通貨基金（IMF）による世界経済見通しの上方修正などが好感されて上昇しました。その後は、米利上げペースの加速懸念に加え、米長期金利の上昇や米中貿易摩擦に対する懸念の高まりなどを背景に下落しました。

### ◎為替市況

- ・設定時に比べインドルピー、トルコリラなどが対円で下落しました。

### ◎国内短期金融市場

- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2018年8月20日のコール・レートは-0.066%となりました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

**i** 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

### <テンプレートン新興国小型株ファンド>

- ・ルクセンブルグ籍の外国投資法人であるフランクリン・テンプレートン・インベストメント・ファンズーテンプレートン・エマージング・マーケット・スモラー・カンパニーズ・ファンドの円建ての投資信託証券（クラスY（Y d i s） J P Y）への投資を通じて、新興国小型株式等を高位に組み入れる運用を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。
- ・当期は、保有している新興国小型株式が上昇したものの、インドルピー、トルコリラなどの新興国通貨が対円で下落したことなどから基準価額は下落しました。

### <フランクリン・テンプレートン・インベストメント・ファンズーテンプレートン・エマージング・マーケット・スモラー・カンパニーズ・ファンド（クラスY（Y d i s） J P Y）>

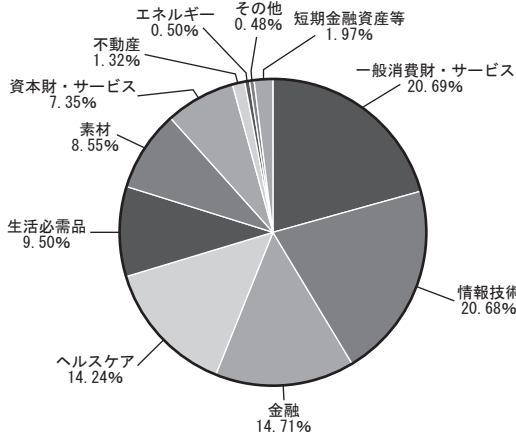
基準価額は設定時に比べ0.9%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

- ・長期的に新興国市場の堅調な成長から恩恵を受ける新興国の小型株式に投資を継続しました。
- ・新興国株式市場のけん引役はテクノロジーと消費であると考え、技術革新の進展と消費拡大からの恩恵を享受すると考えられる銘柄を選別して投資を継続しました。
- ・保有している新興国小型株式は上昇しました。パフォーマンスに寄与した主な銘柄は以下の通りです。

#### （上昇銘柄）

- ・BAOZUN INC-SPN ADR（中国、情報技術）：中国の電子商取引市場への進出を目指す企業向けのソリューションを提供しています。四半期決算が市場予想を上回ったことに加え、業績見通しが上方修正されたことなどが好感され株価は上昇しました。
- ・FILA KOREA LTD.（韓国、一般消費財・サービス）：韓国の大手スポーツウェアブランドです。四半期決算が市場予想を上回ったことなどが好感されて株価は上昇しました。
- ・保有している新興国株式が上昇したものの、インドルピー、トルコリラなどの新興国通貨が対円で下落したことなどから基準価額は下落しました。

(ご参考)  
業種別比率  
現地2018年7月末



- ・比率はフランクリン・テンプレートン・インベストメント・ファンズーテンプレートン・エマージング・マーケット・スモラー・カンパニーズ・ファンドの純資産総額に対する比率です。
- ・業種はGICS（世界産業分類基準）に基づいていますが、一部フランクリン テンプレートン インベストメンツの判断に基づき分類したものが含まれています。
- ・GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc. およびS & Pに帰属します。
- ・短期金融資産等は、純資産総額一組入有価証券の比率です。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

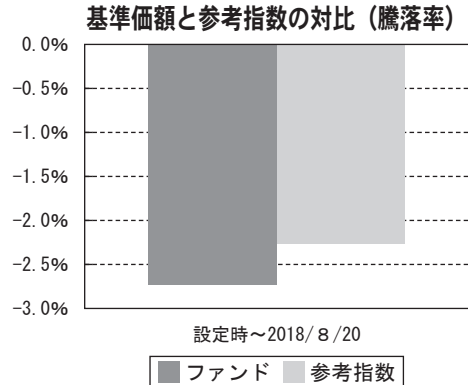
基準価額は設定時に比べ横ばいとなりました。

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は横ばいとなりました。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

**i** ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はMSCI エマージング・マーケット・スモール・キャップ インデックス（配当込み、円ベース）です。



## 分配金について

**i** 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第1期
	2017年8月31日～2018年8月20日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	0

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。



## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### <テンプレトン新興国小型株ファンド>

#### ◎今後の運用方針

- ・ルクセンブルグ籍の外国投資法人であるフランクリン・テンプレトン・インベストメント・ファンズーテンプレトン・エマージング・マーケット・スモラー・カンパニーズ・ファンドの円建ての投資信託証券（クラスY（Y d i s） J P Y）および証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドへの投資を行います。

### <フランクリン・テンプレトン・インベストメント・ファンズーテンプレトン・エマージング・マーケット・スモラー・カンパニーズ・ファンド（クラスY（Y d i s） J P Y）>

#### ◎運用環境の見通し

- ・米国の金融政策や通商政策を巡る不透明感などのリスクに注意する必要があると考えるものの、新興国株式市場への投資については楽観的な見通しを持っています。
- ・今後、市場の変動性が高まる可能性はあるものの、魅力的なバリュエーションや力強い利益成長への期待、堅固なファンダメンタルズが支援材料となり、新興国株式は魅力的であると考えます。

#### ◎今後の運用方針

- ・前記のような運用環境を踏まえ、市場のセンチメントを考慮しながらもバリュー投資プロセスを続け、長期的に新興国市場の堅調な成長から恩恵を受ける小型株式に投資していく方針です。

### <マネー・マーケット・マザーファンド>

#### ◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

#### ◎今後の運用方針

- ・コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年8月31日～2018年8月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
( 投 信 会 社 )	(109)	(1.050)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	( 82)	(0.788)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 3)	(0.032)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.003	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	( 0)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	194	1.873	
期中の平均基準価額は、10,393円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2017年8月31日～2018年8月20日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	フランクリン・テンプレートン・インベストメント・ファンズ・テンプレートン・エマージング・マーケット・スモーカー・カンパニーズ・ファンド(クラスY(Ydis)JPY)	千口	千円	千口	千円
		15,064	15,422,890	4,115	4,363,600

(注) 金額は受渡代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マネー・マーケット・マザーファンド	千口 49	千円 50	千口 -	千円 -

○利害関係人との取引状況等

(2017年8月31日～2018年8月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2017年8月31日～2018年8月20日)

設定時残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 10	百万円 -	百万円 10	百万円 -	当初設定時における取得とその処分

○組入資産の明細

(2018年8月20日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
フランクリン・テンプレートン・インベストメント・ファンズ-テンプレートン・エマージング・マーケット・スモール・カンパニー・ファンド (クラスY (Ydis) JPY)	千口 10,949	千円 10,683,416	% 99.0
合 計	10,949	10,683,416	99.0

(注) 比率はテンプレートン新興国小型株ファンドの純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘 柄	当 期 末	
	口 数	評 価 額
マネー・マーケット・マザーファンド	千口 49	千円 50

○投資信託財産の構成

(2018年8月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 10,683,416	% 97.4
マネー・マーケット・マザーファンド	50	0.0
コール・ローン等、その他	288,884	2.6
投資信託財産総額	10,972,350	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年8月20日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	10,972,350,370	
コール・ローン等	288,883,654	
投資証券(評価額)	10,683,416,716	
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	50,000	
(B) 負債	180,004,356	
未払解約金	59,616,986	
未払信託報酬	120,211,338	
未払利息	501	
その他未払費用	175,531	
(C) 純資産総額(A-B)	10,792,346,014	
元本	11,095,067,481	
次期繰越損益金	△ 302,721,467	
(D) 受益権総口数	11,095,067,481口	
1万口当たり基準価額(C/D)	9.727円	

<注記事項>

- ①設定元本額 10,000,000円  
 期中追加設定元本額 16,445,353,969円  
 期中一部解約元本額 5,360,286,488円  
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9727円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は302,721,467円です。

③分配金の計算過程

項 目	2017年8月31日～ 2018年8月20日
費用控除後の配当等収益額	-円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	25,468円
分配準備積立金額	-円
当ファンドの分配対象収益額	25,468円
1万口当たり収益分配対象額	0円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

○損益の状況 (2017年8月31日～2018年8月20日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	164,928,261	
受取配当金	165,055,567	
受取利息	776	
支払利息	△ 128,082	
(B) 有価証券売買損益	△518,562,526	
売買益	158,893,806	
売買損	△677,456,332	
(C) 信託報酬等	△241,827,322	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△595,461,587	
(E) 追加信託差損益金	292,740,120	
(配当等相当額)	( 25,468)	
(売買損益相当額)	( 292,714,652)	
(F) 計(D+E)	△302,721,467	
(G) 収益分配金	0	
次期繰越損益金(F+G)	△302,721,467	
追加信託差損益金	292,740,120	
(配当等相当額)	( 25,468)	
(売買損益相当額)	( 292,714,652)	
繰越損益金	△595,461,587	

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。  
(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)  
(2018年1月1日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

<参考> 投資する投資信託証券およびその概要

<b>ファンド名</b>	フランクリン・テンプレトン・インベストメント・ファンズ・テンプレトン・エマージング・マーケット・スモラー・カンパニーズ・ファンド (クラスY (Ydis) JPY)
<b>運用方針</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新興国の株式等（預託証券を含みます。以下同じ。）への投資を通じて、長期的な信託財産の成長をめざします。</li> <li>・新興国の株式等のうち、主として新興国で登記されている小型企業の株式等へ投資を行います。また、事業活動の中心が新興国である小型企業の株式等や、新興国で登記されている小型企業への出資を通じて実質的に主な事業活動を新興国にて行う小型持株会社の株式等にも投資をする場合があります。</li> <li>・当初購入時の時価総額が、MSCI エマージング・マーケット・スモール・キャップ インデックスの構成銘柄の時価総額の範囲内の新興国の株式等へ投資を行います。</li> <li>・購入した株式等は、ファンドで保有している限り追加投資することができます。ただし、当該インデックス構成銘柄の最大時価総額が20億米ドルを下回った場合、時価総額が20億米ドルを超える銘柄について追加投資を行いません。</li> </ul>
<b>主要運用対象</b>	新興国の株式等
<b>主な組入制限</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一の発行体が発行する株式等への投資比率は、原則として純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・店頭デリバティブ取引のカウンターパーティーへのリスク・エクスポージャーは、原則として純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・ストックコネクト*を通じた中国A株（上海証券取引所、深セン証券取引所上場の人民元建株式）への投資額、および中国B株（上海証券取引所、深セン証券取引所上場の人民元以外の通貨建株式）への投資額は、合計して純資産総額の10%以内とします。</li> </ul>
<b>決算日</b>	毎年6月30日
<b>分配方針</b>	通常的环境下において、年1回の収益分配を行う方針です。

\* スtockコネクトとは、ファンドを含む外国の投資家が、中国A株を香港の証券会社を通じて売買することができる制度です。

**フランクリン・テンプレトン・インベストメント・ファンズ-テンプレトン・エマーゼング・マーケット・スモラー・カンパニズ・ファンド (クラスY (Ydis) JPY)**

「フランクリン・テンプレトン・インベストメント・ファンズ-テンプレトン・エマーゼング・マーケット・スモラー・カンパニズ・ファンド (クラスY (Ydis) JPY)」は、現時点で入手し得る直近の決算データが存在しないため、開示すべき情報はありません。



## マネー・マーケット・マザーファンド

### 《第27期》決算日2018年5月21日

[計算期間：2017年11月21日～2018年5月21日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月21日に第27期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第27期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
23期(2016年5月20日)	10,183	△0.0	39.0	—	5,562
24期(2016年11月21日)	10,184	0.0	24.4	—	4,420
25期(2017年5月22日)	10,184	0.0	—	—	1,681
26期(2017年11月20日)	10,184	0.0	—	—	1,266
27期(2018年5月21日)	10,184	0.0	—	—	1,269

(注) 当ファンドは主として短期債券、コール・ローンなどによる運用を行い、安定的な収益の確保をめざすファンドであり、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率
(期首) 2017年11月20日	10,184	—	—	—
11月末	10,184	0.0	—	—
12月末	10,184	0.0	—	—
2018年1月末	10,184	0.0	—	—
2月末	10,184	0.0	—	—
3月末	10,184	0.0	—	—
4月末	10,184	0.0	—	—
(期末) 2018年5月21日	10,184	0.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



## ●投資環境について

## ◎国内短期金融市場

- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2018年5月21日のコール・レートは-0.068%となりました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は横ばいとなりました。

## ○今後の運用方針

## ◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われれます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

## ◎今後の運用方針

- ・コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2017年11月21日～2018年5月21日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2017年11月21日～2018年5月21日)

## その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 143,999,924	千円 143,999,928

(注) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年11月21日～2018年5月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2018年5月21日現在)

## 国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,199,999	% 94.5

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

## ○投資信託財産の構成

(2018年5月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 1,199,999	% 94.5
コール・ローン等、その他	69,691	5.5
投資信託財産総額	1,269,690	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年5月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,269,690,405
コール・ローン等	69,691,017
その他有価証券(評価額)	1,199,999,388
(B) 負債	3,226
未払解約金	3,097
未払利息	129
(C) 純資産総額(A-B)	1,269,687,179
元本	1,246,790,223
次期繰越損益金	22,896,956
(D) 受益権総口数	1,246,790,223口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,184円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 1,243,696,990円  
 期中追加設定元本額 198,728,593円  
 期中一部解約元本額 195,635,360円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0184円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	327,709,976円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド(毎月決算型)	2,280,337円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	5,874,002円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	1,048,688円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	180,097円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	31,213,655円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	94,134,350円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>(毎月分配型)	635,856円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	122,026,176円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース>(毎月分配型)	89,620円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>(毎月分配型)	1,033,322円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	212,322円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	26,506,400円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(毎月分配型)	2,272,200円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	15,211,722円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	457,302円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	358,088円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	667,045円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,836,590円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	344,406円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	1,049,881円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	9,071,898円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	2,016,707円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	1,970,066円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	43,682,881円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	1,513,006円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース>(毎月分配型)	1,182,898円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	76,178,505円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	847,016円

## ○損益の状況 (2017年11月21日～2018年5月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 20,054
受取利息	3,371
支払利息	△ 23,425
(B) 当期損益金(A)	△ 20,054
(C) 前期繰越損益金	22,859,914
(D) 追加信託差損益金	3,656,530
(E) 解約差損益金	△ 3,599,434
(F) 計(B+C+D+E)	22,896,956
次期繰越損益金(F)	22,896,956

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	600, 566円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	992, 946円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	1, 979, 971円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	140, 355円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	990, 686円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム (毎月分配型)	19, 635, 282円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	6, 336, 371円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	11, 400, 264円
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491, 836円
三菱UFJ 米国リートファンドB<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98, 368円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	12, 561, 714円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	69, 931円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	99, 465円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	20, 660円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	40, 278円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	641, 668円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1, 559, 264円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	4, 881, 309円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19, 658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19, 658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19, 658円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491, 449円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9, 828, 976円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	7, 717, 476円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	348, 598円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1, 936, 118円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9, 829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9, 829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9, 829円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9, 834, 580円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	13, 128, 307円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	3, 730, 759円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	14, 819, 878円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	3, 123, 514円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	6, 722, 976円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	24, 184, 985円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	3, 737, 703円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	4, 117, 720円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	421, 681円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	961, 645円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	608, 110円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	1, 146, 491円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	1, 043, 194円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドA>	38, 039, 848円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドB>	979, 531円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	5, 144, 832円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8, 859, 081円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	2, 464, 335円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2, 065, 331円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	40, 261円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	983円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	3, 828, 727円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (毎月分配型)	9, 387, 547円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド2014	256, 356円

米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8,124,755円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (毎月分配型)	8,478,079円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	8,067,104円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	20,075,917円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	5,899,118円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	16,492,587円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	3,165,280円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	128,636円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	79,540円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	1,375,824円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	698,261円
マルチストラテジー・ファンド (ラップ向け)	491,015円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	564,702円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
スマート・プロテクター90 (限定追加型) 2016-12	6,313,826円
米国政策テーマ株式オープン (為替ヘッジあり)	412,412円
米国政策テーマ株式オープン (為替ヘッジなし)	1,188,139円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	256,285円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	305,382円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,683,229円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (年2回決算型)	17,656,128円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	5,843,481円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (年2回決算型)	25,393,755円
Navio インド債券ファンド	296,406円
Navio マネーボールファンド	4,088,106円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	11,293,333円
マネーボールファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	9,990,013円
MUAMトピックスリスクコントロール (5%) インデックスファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	6,201,871円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース (為替ヘッジなし)	10,766,608円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース (為替ヘッジあり)	21,620,196円
合計	1,246,790,223円

## 【お知らせ】

当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。  
(変更前 (旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後 (新) <https://www.am.mufg.jp/>)  
(2018年1月1日)